

# 新潟県

# こころのケア通信

平成16年11月10日(水) Vol.1

発行：新潟県精神保健福祉センター

TEL 025-280-0111 Fax. 025-280-0112

e-mail アドレス [S043040@mail.pref.niigata.jp](mailto:S043040@mail.pref.niigata.jp)

中越地震発生後、19日目が過ぎました。こころのケアチームの皆様の活動に心より感謝申し上げます。新潟県精神保健福祉センターでは、現地スタッフのお役にたてるよう、現地のケアチームスタッフの皆様に、少しでも情報提供をと考え、今回「こころのケア通信」を発行することとしました。

## I 各被災地でのこころのケアチームの活動状況

こころのケアチームは、12市町村で活動中です。

長岡市・山古志村民避難所・三島町【長岡保健所管内】  
小千谷市・川口町・魚沼市堀之内(旧堀之内町)【小出保健所管内】  
十日町市・川西町【十日町保健所管内】  
小国町・刈羽村・西山町【柏崎保健所管内】  
見附市【三条保健所管内】

それぞれの被災地で活動している各チームについて、精神保健福祉センターで把握した情報をお知らせします。この通信を読まれた時と情報のタイムラグがあることはあらかじめご了承ください。

### ○ 長岡市

鹿児島県と岡山県の2チームが地区割りをして避難所を巡回しています。チームは精神科医師、保健師、看護師、薬剤師、運転技師等のメンバー構成となっています。9時に長岡保健所で、チームと保健所相談員とのミーティング、16時には長岡市健康センターで市保健師も加わったミーティングが行われています。こころのケアチームと医療チームとも随時連携が図られ活動しています。

### ○ 山古志村

新潟大学の精神科医師2名が6つの避難所を巡回しています。10時から保健所でその日の打合せを行い、6つの避難所を巡回し相談や診察を行い、終了後、その日の活動の引き継ぎを保健所相談員と行っています。一時帰村などもあり、日中不在の方を対象に、月曜日、金曜日は夜間に巡回が行われています。

### ○ 小千谷市

兵庫県、長崎県、和歌山県、日本精神科病院協会、県立精神医療センターおよび新潟県精神科病院協会の6つのケアチームが活動しています。市健康センター内にこころのケア診療所が開設され、そこを拠点に活動がすすめられています。こころのケアチームは市を5ブロックに分けて、各避難所の巡回、保健師からの依頼のあったケースに対して訪問や往診、支援者に対する研修、ニーズ把握等を行っています。また、毎週金曜日、小千谷市で活動しているこころのケアチームの合同カンファレンスが開催されています。合同カンファレンスには、こころのケアチーム、市保健師、保健所相談員、児童相談所職員のほか、医療チームも加わり、情報の共有化や相互の連携強化が図られています。

各被災地では、保健師を中心に健康調査や全戸訪問が行われています。すでに終了している地区もあり、そこであがってきた要支援ケースにケアチームが対応するという形をとっている地域もあります。

こころのケアチームの皆さんには、県外から泊まり込みでおいで頂き、朝早くから夜遅くまで診療・相談活動、記録のとりまとめなど、真摯に活動していただいております。あらためて感謝申し上げます。  
他の地区でのこころのケアチームの活動については次号以降で報告します。

## II こころのケアホットライン（電話相談）の実施状況

「平成16年新潟県中越地震」の被災者に対するこころのケア対策の一環として、新潟県ユニゾンプラザハート館内に「こころのケアホットライン」を設置し、専用の電話相談を開設しています。  
現在までの相談状況を報告します。

○相談延べ件数 354件 一日平均20.8件（平成16年10月24日開設から11月9日現在）

○相談の例です…

子どもが親のそばを離れたがらないのですが…。  
赤ちゃん返りをしてまわりつくのですが、甘やかしているのでしょうか？  
揺れていないのに揺れているように感じて、不安です。  
やっと落ち着いたのに、また余震が来るのではないかと不安で眠れません。  
被災地にいる知人や親族にどんなアドバイスをしたらいいのでしょうか？

毎日8時30分～22時まで、新潟県精神保健福祉センター職員、新潟県児童相談所職員、新潟県臨床心理士会員が電話相談に応じています。

○「こころのケアホットライン」TEL：0120-913-600、025-281-5773

## III こどものこころのケアについて

- 子どもたちのこころのケアに対応するため、県教育委員会において被災地の小中学校に臨床心理士の派遣をいたします。今後各学校において教師のサポートや児童・生徒のスクリーニングが実施される予定です。
- こころのケアチームでも、小千谷市・十日町市において児童精神科医を含むチームが活動中、あるいは活動予定であり、今後これらの取り組みが有機的に連携することが期待されます。

小千谷市	11/3～11/5	新潟大学
小千谷市	11/8～11/28	札幌静療院
十日町市	11/11～11/17	国立精神・神経センター

○「こころのケアホットライン」でも11/2より、児童相談所職員を配置し電話相談を受けています。

## IV 配布パンフレット一覧

- (1) 「こころと身体 の健康のために」(住民向けパンフレット)
- (2) 「災害と子どものこころ」(住民向けパンフレット)
- (3) 「新潟県中越地震を体験した子どもの精神的ケアについて」(住民向けパンフレット)
- (4) 「こころのケアのために」(こころのケアホットラインパンフレット)
- (5) 「新潟県こころのケアチーム巡回中」(こころのケアチーム広報パンフレット)
- (6) 「救援や支援活動にたずさわっている方へ」(支援者向けパンフレット)

今後とも、現地から一方的な情報を頂くだけにならないよう、現地への情報提供をこの通信を通じて届けていきたいと考えております。

こころのケア通信への忌憚のないご意見・ご要望、現地からの活動レポート等、お待ちしております。